



2022年7月27日

各 位

会 社 名 伊勢化学工業株式会社
代表者名 代表取締役兼社長執行役員 平岡 正司
(コード：4107 東証スタンダード)
問合せ先 取締役兼専務執行役員管理本部長 菅 秀章
(TEL. 03-3242-0520)

通期業績予想の修正及び剰余金の配当（中間配当）並びに配当予想の修正（増配） に関するお知らせ

足元の業績動向等を踏まえ、2022年2月3日に公表いたしました2022年12月期の通期連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、2022年7月27日開催の取締役会において、2022年6月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことについて決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

(1) 2022年12月期の通期連結業績予想の修正（2022年1月1日～2022年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 21,000	百万円 2,400	百万円 2,350	百万円 1,600	円 銭 313.84
今回修正予想（B）	25,000	3,200	3,150	2,100	411.92
増減額（B－A）	4,000	800	800	500	
増減率（％）	19.0	33.3	34.0	31.3	
（参考）前期連結実績 （2021年12月期）	20,354	2,709	2,689	1,773	347.94

(2) 修正の理由

売上高につきましては、ヨウ素の国際市況が堅調に推移するとともに、為替相場が円安で推移していること、また、金属相場が上昇したこと等により、前回予想を上回る見込みとなりました。

営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、当初想定を上回る原燃材料価格の上昇等による減益要因はあるものの、上記売上高の増加要因により、前回予想を上回る見込みとなりました。

2. 剰余金の配当（中間配当）及び配当予想の修正（増配）について

（1）剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年2月3日公表)	前期実績 (2021年12月期)
基準日	2022年6月30日	同左	2021年6月30日
1株当たり配当金	75円00銭	55円00銭	50円00銭
配当金総額	382百万円	—	254百万円
効力発生日	2022年9月1日	—	2021年9月1日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

（2）配当予想の修正の内容

基準日	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回発表予想 (2022年2月3日公表)	55円00銭	55円00銭	110円00銭
今回修正予想	—	75円00銭	150円00銭
当期実績	75円00銭		
前期実績 (2021年12月期)	50円00銭	70円00銭	120円00銭

（3）理由

当社は、株主の皆様への利益還元に努めることを経営上の重要課題と考えており、利益配分につきましては、安定的な配当を維持することを基本としつつ、当期の業績及び中長期的な経営基盤の強化に向けた諸施策等を総合的に勘案して行うことを方針としております。

当社は、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。

これらの剰余金の配当の決定機関は、期末配当については株主総会、中間配当については取締役会であります。

このような方針に基づき、今回の通期業績予想の修正及び中期的な業績動向並びに設備投資計画等を総合的に勘案し、2022年12月期の1株当たり中間配当金は、2022年2月3日に発表いたしました配当予想の55円から20円増配し75円とすることを2022年7月27日開催の取締役会において決議するとともに、1株当たり期末配当予想につきましても、直近の配当予想の55円から20円増配の75円に修正することといたしました。

（注）上記の業績予想等につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上